

製品名: AQP1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07066**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	29kDa

抗原情報

遺伝子名	AQP1
別名	AQP1; CHIP28; Aquaporin-1; AQP-1; Aquaporin-CHIP; Urine water channel; Water channel protein for red blood cells and kidney proximal tubule
遺伝子 ID	358.0
SwissProt ID	P29972
免疫原	抗血清はヒト AQP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

背景

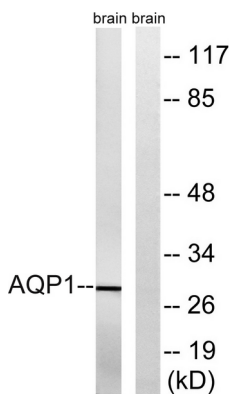
この遺伝子は、水チャネルタンパク質として機能する、6つの二重膜貫通ドメインを持つ小型の膜貫通タンパク質をコードしている

す。このタンパク質は、浸透圧勾配に沿った水の受動輸送を可能にします。この遺伝子は、眼球運動の不均衡に関連する疾患の候補となる可能性があります。 [RefSeq 提供、2016年8月],ドメイン:アクアポリンは、それぞれ3つの膜貫通ドメインと、Asn-Pro-Ala (NPA) という特徴的なモチーフを持つ孔形成ループを含む2つのタンデムリピートで構成されています。機能:赤血球と腎臓近位尿細管の細胞膜に高い水透過性を提供する水特異的チャネルを形成し、それによって水が浸透圧勾配の方向に移動できるようになります。、その他:ミリモル未満の水銀濃度によって薬理的に阻害されます。、オンライン情報:血液型抗原遺伝子変異データベース,オンライン情報:Liquid states - 2003年7月号第36号,多型:AQP1は、コルトン血液型システムを担っています。白人の約92%はCo(A+B-) (Ala-46)、約8%はCo(A+B+)、そしてわずか0.2%がCo(A-B+) (Val-46)です。Co(A-B-)は非常に稀で、AQP1の完全な欠損に起因します。、類似性: MIP/アクアポリン (TC 1.A.8) ファミリーに属します。、サブユニット: ホモテトラマー。、組織特異性: 赤血球、腎尿細管、網膜色素上皮、心臓、肺、骨格筋、腎臓、膵臓など、多くの組織で発現しています。脳、胎盤、肝臓でも弱い発現が見られます。、

研究分野

細胞生物学

画像データ



AQP1抗体を用いたラット脳細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。